



令和7年度
寒河江市立三泉小学校
グランドデザイン

《校訓》明朗 忍耐 勇氣

学校教育目標

心豊かでよく学びたくましい子どもの育成

めざす子ども像
(3つの合言葉)

多様性を認め 協働できる
やさしい子

育成をめざす
資質・能力

経営の基本方針

めざす学校像

自ら考え 進んで学ぶ
かしこい子

心も体も健康で ねばり強い
たくましい子

すべての子どもにとって居場所のある 子どもが育つ学校づくり
～わかる・できる授業、いきいきとした活動を通して～

学校研究

自ら学びを創る子どもの育成 (4年次)

I 安全・安心で安定した学校

- ①危機管理の徹底
- ②いじめ防止の基本方針と対策に基づいた未然防止・早期発見・早期対応の徹底
- ③特別支援教育・教育相談・生徒指導のチーム支援の充実
(その子らしさ・多様性の尊重)

II 子どもが「育つ」学校

- ①子どもが「育つ」ことを目的に教育活動を行う
(授業を核に、教育活動全体を通し、3つの資質・能力を育む)
- ②子どもの納得感、自己選択・自己決定の場の重視
(子どもの力を信じ 当事者意識がもてるよう支援)
- ③子どもの「達成経験(自分の力を發揮し精一杯取り組んだ経験)」を大切にし、自己効力感(自分ならできるという気持ち)を高める

III 家庭や地域と共にある学校

- ①家庭・学園との信頼関係づくりと連携強化
(日常的な情報発信・自己評価)
- ②開かれた学校づくりの推進
(学校運営協議会・学校関係者評価)
- ③地域・関係機関との連携推進
(地域学校協働活動・地域の宝の活用)

めざす教師像

I 健康ではつらつとした教師

- ①健康・安全・時間への意識が高い教師
- ②学び、問い合わせることで、自分を磨く教師

II 子どもを大切にする教師

- ①言動の背景に着目し、深い子ども理解に努める教師
- ②子どもの立場から、分かる・できる楽しい授業づくりに取り組む教師

III 人とつながり信頼される教師

- ①家庭、学園、地域とつながる教師
- ②組織の一員として考え・行動する教師

『生徒指導の実践上の4視点』:「自己存在感の感受」「共感的な人間関係の育成」「自己決定の場の提供」「安全・安心な風土の醸成」を生かした授業・学級づくり
『心理的安全性の保証』:まずやってみる(新しいことへの挑戦) ⇒ 「失敗・やり直しは成功へのプロセス」と前向きにとらえる学校の雰囲気づくり

【第7次 山形県教育振興計画】
ウェルビーイングを目指し 多様性あふれる
持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり
【第2次寒河江市教育振興計画 基本目標】
ふるさとを愛し、寒河江から夢のある未来を切り拓く人づくり
～共に学ぶ ともに育む～
【第4次山形県特別支援教育推進プラン】

『AAR サイクル』

子どもたちが資質・能力を育む
ために大切にしたいプロセス

Anticipation
(見通し)

Reflection
(振り返り)

Action
(行動)